

家庭学習の手引き

家庭や地域も学びの環境に！

～かしこく たくましく 学ぶ子どもを目指して～

【 保護者の皆様へ 】

子どもは学校の中だけでなく、家族との温かい関わりや体験から多くの事を学び、心も体もたくましく成長していきます。「人との関わり方がうまくいかない」「学ぶ意欲が低下している」といったことも学校と家庭で協力し、子ども達を育てていくことで改善していくものと考えます。この『家庭学習の手引き』は、特に教科の学習に焦点を当てて、各家庭で自分の力で目標を持って学習を進めていけるよう作成しました。

しかし根気強さや集中力の向上には、基本的な生活習慣の確立としつけが土台となっています。早寝早起き・家事の分担・挨拶などを通して、子ども達が日々、自信を持って生き生きと活動できるようになってもらいたいと思っています。家庭学習がさらに充実できるよう、御協力をお願い申し上げます。

子どもが一番安心できる家庭で、安定した生活リズムの中、毎日学習に取り組む

○決まった時刻に決まったことをする。

- ・朝起きたら親に挨拶をする。顔を洗って歯磨きをする。
- ・朝食をきちんと食べる。
- ・家を出る時は「行ってきます」、近所の人に会ったら挨拶をする。
- ・帰ったら「ただいま」、宿題・家庭学習をする。
- ・夕食を、家族と一緒に食べる。家事を手伝う。
- ・テレビは（だらだらと見ないで）時間を決めて見る。風呂に入る。

各ご家庭でお子さんと話し合っって曜日ごとに見るテレビ番組・学習する時間等を決め、毎曜日ごとに決まった生活ができるように、一週間の計画が立てられると良いですね。

当たり前前かが当たり前前ができる

子ども達	教師	保護者	地域
<ul style="list-style-type: none">・自分から元気に挨拶をする。・親や先生の話をしつかりと聞く。・きまりや約束を守る。・家事の手伝いをする。	<ul style="list-style-type: none">・児童へ声かけをする。・愛情をもって、ほめる・叱る。・情熱、使命感を忘れない。・常に教師が率先垂範する。	<ul style="list-style-type: none">・良いことはほめ、悪いことは叱る。・我が家のきまりを作り、実行する。・子どもの話に耳と心を傾ける。・朝ごはんを、生活リズムを整える。	<ul style="list-style-type: none">・大人が率先して挨拶をする。・家の周りをきれいにする。・地域の行事に積極的に参加する。・子どもによい手本を示す。

学校も家庭も子ども達のために、努力していきましょう。

低学年の家庭学習

1. 学習の習慣を身につけること
2. 外遊びやお手伝いをする事

お家の方の助けを借りながら、学校での学習を受けて学習内容や方法を決め、

できたことをほめることで、興味関心を引き出し、意欲を高めることが大切です。

学習時間のめやす 30分

《 学習の進め方 》

- ①机の上、身の回りを整頓しましょう。
 - ②正しい姿勢で座りましょう。
 - ③鉛筆を正しく持ちましょう。
 - ④定規は正しく使いましょう。
 - ⑤初めに宿題をしましょう。
 - ⑥自分の勉強をしましょう。
 - ⑦最後に明日の準備をしましょう。
- ※学習の時間には、家族もテレビを消して静かな環境を整えましょう。

【 目標とすること 】

- 学校の宿題はできる。
- 毎日家でも学習しようという気持ちになる。

《 学習のメニュー 》

- ①音読：楽しんで、すらすら読めるように声を出して読みましょう。
- ②日記：文字の書き順に気をつけて、丁寧にゆっくり書きましょう。
- ③読書：好きな本をたくさん読みましょう。
- ④計算：楽しみながら計算になれるようにしましょう。間違った問題は、もう一度やり直す習慣をつけましょう。
- ⑤生活：休みの日には、本物の動植物とふれあったり、自然の中で遊んだりしましょう。
- ⑥音楽：楽器や歌を楽しみましょう。

テレビとゲームは合わせて1日1時間（平日）

《 家庭での支援 》

- ①学校からの連絡を確認し、子どもと一緒に明日の準備物などを確かめましょう。
- ②宿題は、ていねいな字できちんとかけるように見守ったり、声をかけたりしましょう。
- ③家庭学習でおこなったものの見直しをして間違いを見つけたら、直させましょう。
- ④音読を聞いてやったり、読み聞かせをしたりしましょう。
- ⑤勉強する場所の整理整頓を一緒にしましょう。
- ⑥動植物や音楽に興味を持てるよう、親子で体験活動に取り組みましょう。
- ⑦楽しかったことやうれしかったことを話したり、書いたりし、ともに喜びましょう。

中学年の家庭学習

1. 興味関心を広げ探究的に学ぶ 2. お手伝いをすることで自信を持つ

お家の方の温かな助言や励ましの言葉を受けながら、子どもの力にあった学習内容や方法を決め、意欲を高めることが大切です。

学習時間のめやす 45分

《 学習の進め方 》

- ①机の上、身の回りを整頓しましょう。
 - ②正しい姿勢で座りましょう。
 - ③国語辞典や漢字辞典、地図帳などを進んで使いましょう。
 - ④漢字を進んで使いましょう。
 - ⑤初めに宿題をしましょう。
 - ⑥自分の勉強をしましょう。
 - ⑦最後に明日の準備をしましょう。
- ※学習の時間には、家族もテレビを消して静かな環境を整えましょう。

【 目標とすること 】

- 自分から学習に取り組む習慣をつける。
- 地域の文化や産業、生き物に興味を持つ。

テレビとゲームは合わせて1日1時間（平日）

《 家庭での支援 》

- ①子どもの「がんばり」に温かい励ましや助言の言葉をたくさんかけましょう。
- ②子どもが宿題をやり遂げ、自ら学習に向かう姿勢を本気でほめましょう。
- ③家庭学習でおこなったものの見直しをして間違いを見つけたら、直させましょう。
- ④学校からのお便り等を自分から保護者に渡す習慣をつけましょう。
- ⑤勉強する場所の整理整頓を一緒にしましょう。
- ⑥理科や社会で学習する地域社会や自然に触れる体験をさせましょう。
- ⑦楽しかったことやうれしかったことを話したり、書いたりし、ともに喜びましょう。

高学年の家庭学習

1. 計画的に学ぶ習慣を身につける 2. 責任をもって自分の仕事に取り組む

かけがえのない大切な存在であること、やればできるなど、子どもの自尊感情を高められるように、認め励ますことを継続していくことが大切です。

学習時間のめやす 60分

《 学習の進め方 》

- ①机の上、身の回りを整頓しましょう
 - ②正しい姿勢で座りましょう。
 - ③目標をしっかりと立てましょう。
 - ④初めに宿題をしましょう。
 - ⑤自分の勉強をしましょう。
 - ⑥計画を振り返りましょう。
 - ⑦最後に明日の準備をしましょう。
- ※学習の時間には、家族もテレビを消して静かな環境を整えましょう。

【 目標とすること 】

- 自分に合った学習計画を立て実行する。
- 広く社会について関心を持つ。

テレビとゲーム、インターネットは

合わせて1日1時間（平日）

《 家庭での支援 》

- ①周りに流されず、正しいことを貫くことができたら、大いに認め励ましましょう。
- ②将来の夢や希望について家庭で話題にし、大きな目標が持てるようにしましょう。
- ③自分の学習を振り返り、主体的に補っていけるようにしましょう。
- ④読んだ本や新聞記事について家庭で話し合しましょう。
- ⑤勉強する場所の整理整頓を一緒にしましょう。
- ⑥地域の行事に参加したり公共施設を活用したりしながら、社会的マナーを身につけましょう。
- ⑦楽しかったことやうれしかったことを話したり、書いたりし、ともに喜びましょう。